

たかちほ

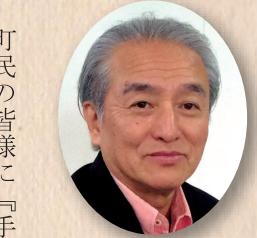
議会だより たかちほ100号記念誌

懐かしい!
あんな表紙
二んな表紙

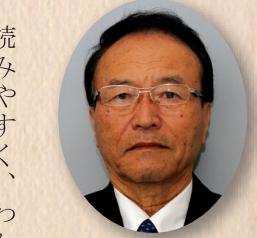




興梠 亘氏
(初代編集委員長)



熊埜 御堂勝彦氏
(第5代編集委員長)



富高 健一郎議員
(第6代編集委員長)



坂本 弘明議員
(第7代編集委員長)



佐藤 定信議員
(第8代編集委員長)

100号25年の歩み

議会報100号の発刊を心よりお祝い申し上げます。

当時の編集委員としてさざまなことが思い出され懐かしく感じております。

平成6年、町民の方々に広く町議会を知つていただきたいとの気持ちを信念に創刊しました。

当初は悪戦苦闘の連続で、町民の方の「読んだよ」の言葉が何より嬉しかったことを覚えております。

これからも議会報に期待しています。

「おめでとう、ありがとう。」

記念すべき創刊号



1994年1月



2003年4月



2008年4月



2014年4月



2018年7月

町民の皆様に『手に取つていただき』・『読みやすい』議会広報作りをモットーに報誌を作りました。私達の議会報が、県会主催の議会報研修会。内での町村議員の面前で講師から酷評を受けたことがあります。それから、全国町村議会広報誌コンクールで、頂点に立てる広報誌を目指そうと奮闘したこと思い出されました。

全国でトップクラスになろうと、編集委員一丸となり取り組んだことなど色々思い出があります。編集委員は大変な仕事でしたが、やりがいがありました。

当時の編集委員長は赤ペン先生とみんなから恐れられていて、厳しい指導の下、数十枚もの原稿を書き直したことを思い出します。そんな先輩方の指導が今日の100号に繋がつてていると思います。

「いい料理といい広報誌は手を抜かず」がつていています。その後とも、編集委員のさらなる奮闘を祈念いたします。

創刊から25年目を迎えるが、私は第8号から31号まで6年間、活動しました。新聞社での研修や、25号よりカラー印刷になつたこと、平成13年には編集委員会を常任委員会として条例化し、責任を明確化した時の苦労などが思い出されます。

今後とも、編集委員の身の引き締まる思いです。

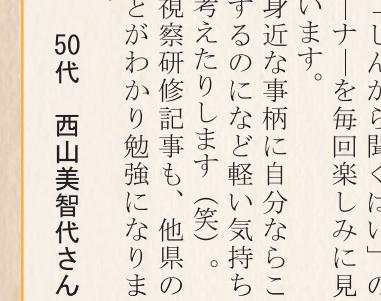


私が生まれた年に創刊したとのことで親しみを感じます。これからも、親しみやすい議会だよりを期待しています。

20代 甲斐奎士郎さん



40代 中尾雅子さん



「しんから聞くばい」のコナーナーを毎回楽しみに見ていました。

50代 西山美智代さん

発刊100号おめでとう



議員活動や議会内容を知つていただき、興味を持つてもらうためにも議会だよりは、大切だと思います。

40代 田邊貴紀さん



年4回の議会だよりを楽しみに読んでいます。最近、町づくりの予算が組まれていて、どんな町並みになるのか気になります。

これからも、未来に向けてのさまざまな課題や事業の状況を、分かりやすく発信して下さい。

60代 尾賀絹子さん



議員の皆様頑張っていますね。議会だよりのレイアウトが良いので、読みやすいです。次号も楽しみにして下さい。

70代 佐藤隆美さん



町議の皆様の取組みの一端を議会だよりを通して垣間みることができます。発刊を楽しみにしています。郷土発展のため英知を結集し、ご活躍をお祈りいたします。

70代 佐藤隆美さん



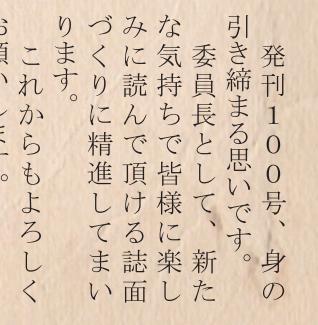
議員の皆様頑張っていますね。議会だよりのレイアウトが良いので、読みやすいです。次号も楽しみにして下さい。

70代 佐藤隆美さん



「議会だより」にこれまで携わってこられた議員OBや編集委員の方々に心から感謝申しあげます。これを機にさらに、手に取つて読んで頂ける雰囲気で頑張つてまいります。ご愛読よろしくお願ひいたします。

70代 佐藤隆美さん



発刊100号、身の引き締まる思いです。委員長として、新たな気持ちで皆様に楽しんで読んで頂ける誌面づくりに精進してまいります。これからもよろしくお願いします。

70代 佐藤隆美さん